

令和 10 年度に新たに開校する予定の 新工業系高等学校の校名（仮称）について

1. 校名

大阪府立 ^{フ イ オ ー ラ} F I O R A 高等学校（仮称）

2. 選定理由

- 新校は、未来志向の視点と、分野横断的な知識を身につけ、固定観念にとらわれないアイデアを実現へと近づけるため、実際に行動する姿勢を持った人材を育成する学校であることから、それぞれを意味する英語表記の頭文字をとって上記校名とした。

F	: Future-oriented	(未来志向)
I	: Integrated	(分野横断・統合)
O	: Open-minded	(固定観念にとらわれない)
R	: Realizable	(実現可能/達成可能)
A	: Action-oriented	(行動重視/実行志向)

- 複数の要素が有機的に結びつき、新たな価値が生まれる構造そのものを象徴的に表現したものであり、異なる分野や知識、技術を融合し、新しい価値を創発していく本校の教育理念をイメージした。

3. 選定方法

- 一般公募を実施し、応募のあった案について、新校カリキュラム検討会議の委員と府教育庁担当で協議を重ね、校名候補案を検討。
- 候補案について、府内公立中学生（382人）を対象にヒアリングを実施。
- その検討内容をもとに教育委員会で検討し、校名（仮称）案を決定。

4. 校名の決定

令和9年2月定例府議会に、大阪府立学校条例の一部改正の議案を提出する予定。

(参考)

- これまでの経緯について
府立泉尾工業・東淀工業・生野工業の3校を1校に再編整備し、新工業系高校を開校することを決定。
- 一般公募の概要について
募集期間：令和8年1月13日（火）～2月6日（金）
応募総数：148件
応募のあった案の数：144案